

NPO法人 ナルク (NALC) 埼玉西

さい さい  
彩 西

—第 248 号—

【発行】NPO(特定非営利活動)法人

ナルク(NALC)埼玉西

【事務局】〒359-1106

所沢市東狭山ヶ丘 1-45-17

田淵頼孝(代表)方

Tel 04-2926-9787

email [tabutuchiyoritaka@gmail.com](mailto:tabutuchiyoritaka@gmail.com)

ナルクは今年設立 30 周年を迎えます

## ナルクの足跡を追い、その使命を考える

NPO法人ナルクは、1994年(平成6年)4月に設立され、今年30周年を迎えます。全ての社会事象は、きのう、きょう、あす一過去・現在・未来の中で動いています。人生もしかり、組織体としてのナルクもしかりです。

そこで、30周年を迎えるナルクの足跡を追い、その使命を改めて考えてみたいと思います。

ナルクの創設者で初代会長の故・高畑敬一さんは松下電器労組(現・パナソニック労組)の中央執行委員長として、長年にわたり民主的労働運動の旗振り役を果たされ、故・松下幸之助社長との間で、週休二日制、仕事別賃金など斬新な取り組みをいち早く導入、1兆円減税を求めて大阪から東京へ東海道を歩く行動を展開(その後、ナルク10周年の東京開催時にナルクの存在感を高める一ごみを拾いながらの東海道大行進に繋がる)するなど先進的な社会改革の第一人者として活躍されてきました。

## 4月20日は、ナルクの誕生日です

その高畑さんが定年を迎え、近い将来、超高齢社会へ突き進む日本社会の行く末を熟慮され、まだまだ元気な高齢者層が増えるであろうこと、一方、支えてほしい、助けてほしいという高齢者もまた増えていくであろうとの先見性ある分析結果を踏まえて、ナルク設立(1994年・平成6年4月20日)を前に1990年を迎えたある日、東京・八重洲口のとあるビルの会議室にマスコミ人や学識者、労組役員らを招き、高齢者の生きがいづくりなどに取り組みたいと提案、意見交換し、WAC(長寿社会文化協会)のような組織づくりを目指したいとされました。

## スタートはWACアクティブクラブ名で

その後、ナルク新聞の前身であったアクティブライフと題した当時の新聞(1996年6月号)のコラム欄「喜々快々」1回目に「WACアクティブクラブ」をつくったこと。それが満4年の歩みを積み重ね、社団法人長寿社会文化協会(WAC)の承認を得て、完全独立して「NALC」と名乗り、やがてNPO法に基づく法人格を取得した経緯が記されています。高畑さんは、「よくぞここまで急な坂道を登って来られたと思う」と述懐、「本部、拠点の皆さまに感謝する」と語っています。(裏面へ)

振り返って、「大阪・谷町に事務所を設けたのは設立総会よりさかのぼる半年前だった」と語り、呼び掛け人会議では、「日本でボランティアは育つのか」、「老人介護は、暗いイメージを伴うので、人が集まらないのではないか、など話が進まない。そこで、思い切って個人で資金を出し、賃貸契約を結んだものだと、事務所開設に託した私の決意が皆さまに伝わって、呼びかけパーティ・設立準備委員会が動き出した」と語り、「事務所の熱意をみたマスコミの人達も『これは本物になる』と信用し、大々的に書いてくださった。それが、会員 430 人でスタートし、一気に会員拡大へとつながった」と振り返っておられます。

## 自発性・継続性・創造性・無償性が基本 自立・奉仕・助け合い3原則

同時に、「ボランティアは、自発性、継続性、創造性、無償性の4つが基本だ」とも語ってこられました。「組織をつくって運営するのに一番大切なのは、リーダーの強いリーダーシップだ。私の場合、“不転”の決意だった」とも語っておられる。

故・高畑会長の「ナルクボランティア3原則」を振り返ると、【①できることを、②出来る時に、③できる方法で】ということになります。

ナルクの規約をみますと、「この法人は、自立・奉仕・助け合いをモットーに、社会参加と市民相互扶助の精神に基づき、高齢社会に相応しい地域社会づくりの推進に関する事業を行い、社会全体の利益と福祉に寄与することを目的とするとあります。

ところで、果たしてナルクってなんだろうか。自問自答してみますと、答えは3つです。

- ① 第2の人生を生き生きと過ごすため【自立】を求める中高年団体
- ② 他人のため、地域のために【奉仕】をするボランティア団体
- ③ 元気なうちは、困った会員のために働いてボランティアの時間を貯め、自分が困ったときには、引き出して、助けて貰う「時間預託システム」による【助け合い】の団体

未来を洞察にする眼力は、過去を深く認識したものが、明るい未来が洞察できるという言葉を噛みしめたいものです。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

## 埼玉西拠点では事務スタッフを募集します

NPO 法人ナルク埼玉西拠点では、パソコン操作をしていただけるスタッフを探しています。

作業は、会員管理と時間預託活動点数などの集計です。ナルク本部から提供されるシステムに入力するもので、自宅のパソコンで処理していただきます。

ナルク会員であれば、時間預託点数が付与されます。

会員はもちろん、家族、知人でも構いません。立候補または紹介をお願いします。

詳しくは、西武地区、東上地区各リーダーまでお問い合わせください。